

広報

ごよがわら

発行所
五所川原市役所
485号
昭和55年12月15日
印刷 (株)佐々木印刷工業

市の人口
52,923人

男 25,596人
女 27,327人

世帯数 14,463

(昭和55年11月1日現在) 住民基本台帳から



“元気にモチつき” 藻川小 出稼ぎ家庭の児童を励ます

「カモチだよ、元気で行こう、

出稼ぎ家庭の児童たちを励まそうと、12月3日、市立藻川小学校（浅井恒幸校長、在校生 117人）でにぎやかにモチつきをしました。

同校は、現在児童の85%が出稼ぎ家庭。冷害で、稲の収穫が頭打ちとなった農家では、秋の取り入れも早々に出稼ぎに行きました。わずかな学校田も冷夏の直

撃を受け、皆無作。それぞれ、児童がモチ米一茶碗ずつを持ち寄ったものです。

この日は、留守をあずかるお母さんたちが応援に駆けつけ、皆んなでキネを振り、ちぎってはかたくり粉のうえで転がし、つきたてのあんころモチに舌鼓を打っていました。

(写真=12月3日、藻川小学校で)

計画案を答申

将来の都市像



市総合開発審議会(中村伸太郎会長、委員二十一人)は十一月二十六日、産経会館

で五回目の委員会を開き、寺田市長から

諮問を受けていた「市総合計画基本構想

(案)を原案どおり承認するとともに、

順次答申しました。

「人間性豊かな住みよい

活力あるまち五所川原」

答申された「基本構想(案)の骨子は、まちづくりの基本的な指針として、「生活圏の設定」と「コミュニティづくりを位置づけ」し同時に市の将来あるべき目標(都市像)を「人間性豊かな住みよい活力あるまち五所川原」としています。

これは、恵まれた自然のもとに、経済的に豊かな生活が保障され、しかも快適な生活環境のなかで、健康で文化的な生活ができ、思いやりのある心豊かな地域社会を目指すものです。

この目標を達成するため大綱を次のとおり定めています。



自衛官募集案内

2等陸・海・空士

- 受験資格 18歳以上、25歳未満の男子
- 受付 常時
- 試験 常時
- 待遇・その他

- 初任給88,400円。他に衣・食・住無料支給ですから実質129,800円となります。
- 各種手当、ボーナス(年3回5ヵ月分)
- 自衛官は国家公務員の特別職ですから、待遇もよく安定した職業です。

お問い合わせ 青森地方連絡部五所川原募集事務所(☎352305番)



市総合

ます。

第一 「都市発展のための基礎づくり」
土地及び水の効率的な利用、交通ネットワークの形成を図ります。

第二 「調和のとれた産業の振興」
豊かな市民生活を支える商業、工業、農林業などの産業の経営基盤を安定させ、さらに製造業を振興して、高度な産業構造を確立します。

第三 「快適な生活環境の形成」
住宅、公園、上下水道、道路等、市民生活に不可欠な生活環境施設を計画的に整備し、うるおいと安らぎを感じる真に便利で快適な生活環境をつくります。

第四 「健康で明るい市民生活の保障」
核家族化中心の都市型社会、人口の高齢化という社会構造の変動期を迎えているなかにあつて、生活の基

盤を支える年金、保険医療社会福祉等、社会保障を充実させます。

第五 「人間性を培う教育、文化の振興」
国際化の進展、就業構造の変化、高学歴社会化等の経済、社会の著しい構造変化するなかで、社会の要請する人材の育成と、それぞれの個性を生かした生きがいのある市民生活の実現を図ります。

年末年始

市の窓口業務案内

市本庁・各支所、市民文化会館、市中央公民館、三道会館、福祉会館、福祉センターは、十二月二十八日(日)から一月四日(日)まで休みます。
ただし、本庁市民課、会計課、収納課は、十二月二十九日(月)と三十日(火)それぞれに三十一日(水)の午前中窓口業務を行います。
また、市民体育館、勤労青少年ホームも十二月二十八日(日)から一月四日(日)まで休みます。
市立図書館は、十二月二

十七日(土)から二十五日(月)まで休館します。
西北中央病院は、十二月二十八日(日)から一月四日(日)まで窓口業務を休みますが、十二月三十日(火)の午前中平常どおり窓口業務を行います。

ゴミの収集は、十二月三十日(火)まで行います。
また、野里埋立地の燃えないゴミの引き受けも同様です。
一月五日(月)から平常どおり収集に当たります。

燃えるゴミとし尿
高瀬衛生センターの燃えるゴミの引き受けは、十二月二十七日(土)の午後から一月四日(日)まで休みます。
また、し尿の引き受けは十二月二十九日(月)から

一月四日(日)まで休みます。
ごみは決められた日時に

新年 名刺交換会

□と き 昭和56年1月1日午前11時から

□ところ 市民文化会館

□会 費 1,200円。(申し込みと同時に納入して下さい)

□申込み締切り 12月20日(中)まで。

□申込み先 市総務課、瓦所川原商工会議所

今年度最後の納期限

十二月二十八日の市県民税四期、国民健康保険四期で本年度市税の納期限は終了します。

軽自動車税、固定資産税、市県民税、国民健康保険税の滞納はないでしょうか。

滞納されますと督促手数料、延滞金等が加算されます。納期内納付、滞納整理にご協力下さい。

市税は年内完納を

れます

の歩道



このようにならないために

年末年始の交通安全運動 12月17日⇒1月10日 飲酒運転追放など重点に

- 年末年始の交通安全運動が、十二月十七日(水)から一月十日(土)までの二十五日間、県下いっせいに行われます。
- 今回の運動は
- ① 若年者による死亡事故抑止
 - ② 飲酒・暴走運転追放
 - ③ 子供と老人の交通事故防止
 - ④ 踏切事故防止
- を重点目標にかかげております。
- 加害者・被害者ともに悲惨な状況に追い込まれる交通事故は、一日も早く追放しましょう。

冷害被災農家の

□募集関係団体 日赤県支部、東奥日报社、陸奥新報社、青森放送(RAB)、青森テレビ(ATV)、デーリー東北新聞社、県社会福祉協議会

□受付期限 12月20日(日)

救援金を募集

市長、新年テレビ対談



□青森放送(RAB)
一月一日午前六時十五分から六時四十分まで

□青森テレビ(ATV)

一月三日午前七時十五分から七時三十分まで

みんなでご視聴下さい



市政懇談会で 意見・要望続出

地域住民の声を市政に反映させるための昭和55年度市政懇談会が、11月20日の七和長橋地区を皮切りに5日間にわたって行われ、冷害農家の救済対策、側溝の改修、外灯の増設など身近な意見、要望が多く出されました。

初日は、コミュニティセンター七和に、部落会長、行政連絡員、市側から寺田市長ら三役、各課長合わせて50人が出席、膝を交えて懇談しました。

懇談会では、寺田市長が「地域の問題点をよく聴きこれからの施策に反映して行きたい」とあいさつ、部落会長、行政連絡員からは零細農家の冷害救済対策、コミュニティ・住民協議会の事前協議、堰のガードレールのほか、水道、外灯、側溝、支所、減反問題等身近な意見、要望が多く出されました。

地域の声を市政に反映

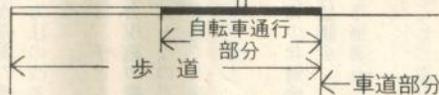
- 一、車道寄りを通るようにして下さい。
- 二、歩行者の通行を妨げないようにして下さい。
- 三、歩行者の通行を妨げるおそれのある場合は、徐々にして下さい。

自転車で通

国道(101/339)号線

行、または、一時停止をして下さい。
四、交差点では、車による注意して下さい。

なお、自転車は、点検・調整を受けたJISマークつきのものを使用するようにして下さい。



農業用免税軽油の

- 受付期間 十二月二十三日(火)、二十四日(水)午前八時三十分から午後四時三十分まで(受付期間内に申請できなかった方は、二十五日(木)、二十六日(金)に申請して下さい)
- 受付場所 五所川原県税事務所(市内栄町)
- お問い合わせ
なお、申請の際に必要な書類等詳しくは、五所川原県税事務所(☎392-1111) 一番内線207・208番へお問い合わせ下さい。

申請を受け付け

「胃癌」について

- 医師会と家庭を結ぶ、「みんなの健康教室」が次の日程で開かれます。
- お気軽にお問い合わせ。
- 今回のテーマは、「胃癌」についてです。
- とき 十二月二十六日(金)午後一時から
- ところ 産経会館四階ホール
- 主催 北五医師会、五所川原市民保健協議会年間をとおして聴講された方には、修了証と記念品を差し上げます。

みんなの健康教室

子どもたちを守る

みんなで社会環境浄化活動

非行や事故を防ぎ

間もなく、子どもたちは学校から離れて家庭で過ごす冬休みに入ります。そして、楽しい年末年始と続きます。

冬休みの期間は、子どもたちが寒さに負けず、スポーツや遊びを通して心身を鍛え、積極的に創造力、自立心など自己鍛練の絶好の機会です。

一方、この時期は、どうしても遊び時間や商店街に居る時間も長く、生活が不規則となり、非行、事故に陥りやすいときでもあります。ことしの冬休みこそは、子どもたちをすこやかに育てるため、おとながみんなで力を合わせ冬休み前の社会環境浄化活動をしましょう。

一、少年が利用できると思われる自動販売機には、少年の健全な育成が阻害されると思われる俗悪な雑誌を収納しないよう自粛しましょう。

二、少年に好ましくないと思われる雑誌は、成人コ

一、ナーを設けるなどし、少年に販売しないよう自粛しましょう。

三、未成年者の酒、タバコは、法律で禁じられています。保護者や販売業者は、日常十分に注意しましょう。

四、シンナー、ボンド、コムのりなど心身に有害な影響をおよぼすおそれのある薬物には、保護者や販売業者は、日常十分に注意しましょう。

五、自動車、バイクの路上駐車や放置をやめ、カギは、運転免許をもっている人が確実な方法で保管しましょう。

六、デイスコ、喫茶店、ゲームセンターなどでは、非行を誘発する少年の溜り場とならないようにしましょう。

子どもたちの窃盗(万引)を徹底的になくしたい。昭和五十五年十月まで五所川原警察署管内での刑法犯少年は、すでに百七十三人ととなり、前年同期の百一人と比較すると七十二人も

多く法にふれています。そのうち、九七割の百六十八人が窃盗犯です。

七、万引は、ドロボーで法にとわれ、罪は重いものであることを常に話し合ひましょう。

八、身のまわりのものにたえず気をくばり、親、おとなの知らない品物、不審な持ち物、帰宅したときなど日常の行動に十分気をつけましょう。

九、商店では、万引を断じてさせないよう売場の構造、商品の陳列方法の改善につとめましょう。

十、万引防止は、子どもへの健全育成と社会規範の継続のため大切なことなのだという認識を、家庭でも商店でもより強く持ちましょう。

五所川原地区青少年健全育成推進員連絡協議会
五所川原市少年補導センター
子どもたちのための電話相談は(☎34二九四一番)をご利用下さい。

楽しい冬休みを

県と市は冷夏・冷害の影響で経営の安定に支障を生じている中小企業者に対し特別保証融資制度をスタートさせました。

- 1 融資金額 十億円
- 2 融資金の用途 (ア)融資金 運転資金 (イ)融資金限度 一企業当たり 〇万円以内

- (イ)融資金限度 一企業当たり 〇万円以内 (無担保限度 一、〇〇〇万円)

- (ウ)融資期間 五年以内
- (エ)利息、年七・七%

- (オ)保証料 県と市が負担する。

- 3 対象者 経営の安定に著しい支障を生じている中小企業者の範囲

- (イ)最近三カ月間の売上高が、前年同期に比較し二〇%以上減少している方

- (ロ)最近三カ月間の経

特別保証融資制度スタート 冷夏・冷害の地域産業対策

常利益が、前年同期に比較し二〇%以上減少している方
当該年の連続する三カ月間の期間の売上高の二〇%以上に対応する売掛債権が、三カ月以上遅延となっている方

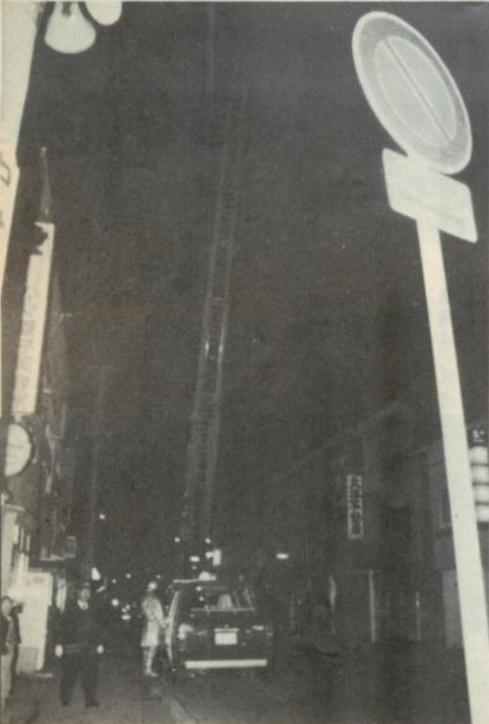
- (二)売掛債権が一〇〇万円以上回収不能となった方

- 4 融資の認定 商工会議所と市で構成する認定委員会の認定を受けた方が対象となります。

- 5 期間 五日 六年三月三十一日まで

詳しいことは、商工会議所か市商工観光課へお問い合わせ下さい。

★ ★ ★



思わしい過去二度の大火を繰り返すまいと十一月二

十三日夕、全市に火災非常出動サイレンが鳴りわたる一回目(昭和十九年)の大火の出火場所付近で大火記念の消防訓練が行われました。

この日は、三十四年前住家・非住家合わせて六百二十棟を焼いた二回目(昭和二十一年)の大火で、出火時刻の午後七時四十分に合わせて警報サイレンが全市に

繰り返すな！あの大火

大火を記念し消防訓練

鳴り響き、思わしい大火を呼び起こしました。消防訓練には、寺田市長をはじめ地区消防事務組合市消防団からポンプ車など十四台、約百五十人が参加し、一回目の大火の出火場所となった上平井町中央集会所付近で放水、消火訓練が行われ、悲惨な大火の恐ろしさを訴えていました。

任期満了に伴う民生(児童)委員の改選がこのほど行われ、十二月一日厚生大臣から辞令が交付されました。よろしく願います。なお、任期は、五十八年十一月三十日までの三年間です。

新しい民生(児童)委員決まる

旭町	外崎源次郎	大町・東町	岩見 啓助	栄 町	宮崎美津恵	水野尾・富樹	太田秀次郎	前田野目	工藤博男	沖飯 詰	藤森みつえ	中山 幸
敷島町	小野 れい	平井町	嶋口 慶治	上町・寺町・下町	小野 勇治	一野坪・中村・前苅	対馬 静賢	梅 田	今 柁太郎	桜 田	笠井 勝衛	館山藤三郎
下平井町	小田桐 教	上平井町	辻 トヨ	小野 勇治	松野 ツル	石畑・一野坪	対馬 武美	中 泉	竹部七太郎	田 泊	野山 春悦	館山松三郎
さつき町	斎藤長三郎	中平井町	工藤 金造	伝助町・大町・新町	長峰 武雄	石岡・二本柳	寺田 まつ	福 岡	工藤為四郎	種 井	北川 徳一	太田 省三
錦 町	伊藤 正彦	下平井町	斎藤長三郎	松野 ツル	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	野 里	須藤美喜男	長 富	成田 知	藤森キン子
柏原町	幾島町新谷与惣治	さつき町	伊藤 正彦	大正町・大日町・曙町・長	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	豊 成	土岐 菊己	長 富	成田 知	藤森キン子
新宮町	末広町小山田鳳隆	さつき町	伊藤 正彦	坂 小田桐和子	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	神 山	成田喜代治	長 富	成田 知	藤森キン子
小曲・沼田町	佐藤 敬一	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
新宮(旧中川)原 三五一	新宮団地(第一・二町内会)	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
岩谷 甚逸	盛 勝春	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
元 柳	木村祐太郎	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
新 町	木村祐太郎	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
神 幸一	米田 吹畑	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
下 岩 崎	尻無・太刀打・桃崎	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
松本 孝一	葛西 栄造	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
工藤徳三郎	高橋 澄	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
中町・北新・下町	高橋 澄	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
稲 実	奈良岡教蔵	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
山田 忠雄	福 山	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
三橋 敬蔵	杉 派	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
三橋 敬蔵	戸沢・石田坂	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
浅利 昭一	野呂三之助	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
長尾キヨエ	高橋由太郎	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
三上誠一郎	工藤 栄	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
伊藤健四郎	小笠原金春	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
阿部はつよ	田中運次郎	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
長内 ちえ	川 山	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
今 カツ	高 山	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
福士 時雄	中山 幸	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
工藤博男	笠井 勝衛	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
今 柁太郎	野山 春悦	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
久保田美喜男	館山藤三郎	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
竹部七太郎	北川 徳一	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
佐々木善吉	太田 省三	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
工藤為四郎	成田 知	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
秋田 由一	藤森キン子	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
須藤美喜男	荒岡 清栄	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子
土岐 菊己	(敬称略)	さつき町	伊藤 正彦	北下・中下・南下・五本松	七ッ 館	葛西 敏一	藤田 義雄	猫濁・三ッ谷	藤田 桂子	長 富	成田 知	藤森キン子



「除排雪本部」を設置

生活路線確保に全力

付から除排雪車の出勤まで、除排雪作業を一貫して行います。

市の五十五年度の除排雪路線は、県道の協力路線を含めて総延長が約百七十キロあります。これを市の直営と請け負いの十工区に分

市では、冬期間の交通確保と市民生活の安定を図るため、十二月一日から、除排雪本部(本部長・高橋助役)を設け、要望等の受け

「くらしと趣味の教室」開催

市勤労青少年ホームでは、「くらしと趣味の教室」の受講者を募集しております。ふるってご応募下さい。

- 受講資格 市内に住所、または勤務を有する15歳～30歳までの勤労青少年。
- 受講料 無料(ただし教材料は自己負担)
- 申込み締切り 12月26日まで
- 申込み先 市勤労青少年ホーム(五所川原市栄町20番 343602番)

教室名	性別	期 間	毎 週	定 員
陶芸教室	男女	1月12日～3月16日	月曜日	15人
料理教室	〃	1月13日～3月17日	火曜日	20人
煎茶教室	〃	1月14日～3月25日	水曜日	10人
着付教室	女	1月22日～3月26日	木曜日	20人
茶道教室	男女	1月16日～3月20日	金曜日	10人

□受講時間 午後6時30分から午後8時30分まで

善意の寄金続々

三中学生徒会が三万六千余円寄付

市立第三中学校生徒会は十一月十五日、市教育振興会の基金に役立てて下さいと、三万六千四百八十九円を寄付しました。

大溝さん五万円

市内錦町の大溝善逸さんは十一月十九日、市教育振興会へ五万円を寄付しました。

善意銀行預託者

小野善作(上鶴ヶ岡老人クラブ)、川浪良造(下鶴ヶ岡老人クラブ)、福士マチエ(寺町・岩木町わかさ会)、井上さな(難田町)

土地立ち入りで協力お願い

市では、道路台帳を整備し、今後の道路行政を円滑に進めるため、十二月上旬から来年春まで、川山、種井、田川、中泊地区の皆さんの土地へ立ち入ることがありますので、皆さんの理解と協力をお願いします。

市農業委員会では、農業委員の選挙人名簿を作成しますので、農家の皆さんは「選挙人名簿登録申請書」を提出して下さい。

これは、法律に基づいて行われるもので、一月一日現在で作成されます。選挙人名簿の登録申請用紙は、十二月二十五日頃、行政連絡員(旧市内は、農事実行組合長)を通じて各農家に配布し、一月十日まで取りまとめのうえ提出していただきます。

農業委員選挙人名簿を作成

有資格者はもれなく申請を

- 1 市内に住所があり、十アール以上の農地を耕作している世帯で、年間六十日以上耕作に従事している
- 2 昭和三十六年四月一日以前に生まれた満二十歳以上の方で、農家世帯と同居している親族(六親等内の血族、配偶者、三親等内
- 3 十アール以上耕作している農業生産法人の組合長、または社員(年間六十日以上耕作に従事している)
- 4 生年月日

の氏名、続柄(世帯主から見た続柄)を記入して下さい

広報紙の早期配布にご協力下さい